



～化石クリーニング教室～

▲参加した皆さんは、石の中に入っている化石をハンマーやタガネを上手に使って取り出していました。(9月25日 うたみん)

まちの様子 広報 topics

※このコーナーは、市内のでき事をご紹介しているコーナーです。広報紙に掲載した写真を無料で差し上げますので、ご希望の方はご連絡ください。

■連絡先 企画財政課企画広報グループ (市役所3階 ☎42～3214)



～うたしない歴史散歩～

▲当時の思い出話などを聞きながら、郷土館から神威駅跡まで鉄道跡地を中心に見学してきました。(10月2日 本町・神威地区)

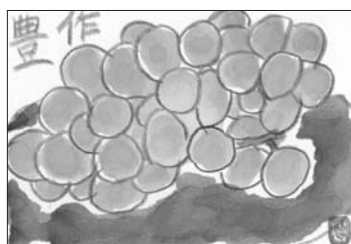


～防火グラウンドゴルフ大会～

▲火災予防の広報活動と市民のふれあいを目的に開催され、参加者の皆さんは競技と交流を楽しみました。(9月24日 アリーナチロル)



「宝石のような!! 秋の味覚」
澤本 幸子



「ナイヤガラ」
田中 順子

絵手紙

市民の
ひろば



- ▽東京府 松永 隆之さん 現金1万円
- ▽岡山県 只野 秀樹さん 現金1万円
- ▽兵庫県 匿名 現金2万円
- ▽神奈川県 匿名 現金2万円
- ▽埼玉県 五十嵐 資郎さん 現金100万円
- ▽神奈川県 嶋貴 和男さん 現金100万円

ふるさと納税
ありがとうございます



「うんどうかい」
きむら れいた



「ハロウィン」
ばん だいしろう

保育園児作品



～幼稚園まつり～

▲子どもたちは、保護者手作りの屋台でたこ焼きやチョコバナナなどを食べた後、輪投げやポウリングを楽しみました。(10月7日 幼稚園)



～優良運転者表彰式～

▲啓発活動や安全運転で交通安全に貢献した個人7名と3団体に対し、表彰状が贈られました。(10月3日 うたみん)



～介護予防講話会～

▲相手の体に触れることにより安心感を与えるタクティールケアについて、実技を交えた講話が行われました。(10月12日 うたみん)



～地域防災リーダー育成訓練～

▲婦人防火クラブの皆さんは、女性消防団員の指導により、救命処置や応急手当の方法などを学びました。(10月7日 第2分団詰所)

図書館
だより

☎42～6900

行 事

■赤ちゃんから楽しむおはなし

会 とき 11月11日(金) 10時

30分

▼ところ うたみん

▼内 容 絵本のひらきよみ、

かみしばいなど

■移動としよかん

▼とき 11月17日(木)

▼ところ

▽楽生園(14時30分)

▽給食センター(15時45分)

▽市民体育館(16時15分)

■本の宅配サービス

図書館まで来られない方のた

めに、月1回、図書館の本を個

別にご自宅までお届けします。

▼とき 11月9日(水)

※くわしくは図書館まで問い合

わせください。

読んでみませんか？

『大沼ワルツ』(谷村志穂 著)

函館近郊にあり、景勝地とし

て知られる大沼も、最初はどこ

を掘っても染み出す水に苦勞しながら、入植者たちが切り開いた土地でした。そんな開拓者の1人を祖とする倉島家に、戦後まもなく山梨から嫁いだ三姉妹。実話を元に、様々な困難に見舞われながらも力強く生きていく大家族を描いた北の大地の物語です。

『料理通異聞』(松井今朝子 著)

江戸に一代で名をとどろかせた料亭「八百善」。あいつづく天

災と混乱の時代に、料理への情

熱とたぐいまれな才覚で頭角を

現し、料理を文化へと高めた男、

栗山善四郎の一代記。

『望み』(兼井脩介 著)

東京のベッドタウンで、家族

4人平和に暮らしていた石川家。

ところが、ある日、高校生にな

った長男、規士(ただし)の友

だちが複数人によって殺され、

規士を含む少年3人が行方不明

になる事件が。犯人と目される

少年は2人。息子は殺人犯なの

か、それとも・・・息子の無

実を望む父と、犯人であっても

生きて戻ってきて欲しいと望む

母。揺れ動く父母の願いが交錯

する究極の心理サスペンス。

『江戸を造った男』(伊東潤 著)

『みかづき』(森絵都 著)

『励み場』(青山文平 著)